

小児疾患を診る



■代表世話人

小倉 明夫

群馬県立県民健康科学大学

■当番世話人

伊藤 由紀子

JCHO仙台南病院

■総合司会

内田 幸司 先生

えだクリニック 整形外科リハビリテーション科

13:00 ? 13:20	開会挨拶 当番世話人 伊藤 由紀子 (JCHO仙台南病院) 情報提供 富士製薬工業株式会社
13:20 ? 14:00	教育講演 「小児MRIの安全性を再考する ー鎮静・プレパレーション・小中高校生のお化粧品事情ー」 [座長] 本郷 隆治 先生 (京都桂病院) [演者] 本元 強 先生 (茨城県立こども病院)
14:00 ? 15:40	シンポジウム 「ここは任せろ! 我々はここを診る! 各モダリティの得意分野」 [座長] 松原 馨 先生 (朝日新聞東京本社診療所) 船橋 正夫 先生 (大阪府立急性期・総合医療センター) [演者] 「一般撮影で骨を診る」… 平松 千春 先生 (国立成育医療研究センター) 「CTで心血管を診る」… 阿部 修司 先生 (大阪府立母子保健総合医療センター) 「MRIで脳を診る」… 金沢 勉 先生 (新潟大学医学部総合病院) 「核医学で腎臓を診る」… 藤田 勝則 先生 (国立成育医療研究センター) 「USで胎児を診る」… 渋谷 一敬 先生 (株式会社ピーディーエス)

15:40 ? 15:50	休 憩
15:50 ? 16:50	特別講演 「脳の成長過程と小児脳疾患の画像診断」 [座長] 伊藤 由紀子 先生 (JCHO仙台南病院) [演者] 白根 礼造 先生 (東北大学大学院医学系研究科 発達神経外科学 教授) (宮城県立こども病院 副院長 脳神経外科 科長)
16:50 ? 17:00	休 憩
17:00 ? 18:20	ディスカッション 「適切な画質を得るための工夫とポイント」 「たまにしか来ない小児検査で困っていませんか?」
18:20 ? 18:30	閉会挨拶 代表世話人 小倉 明夫 (群馬県立県民健康科学大学)

Versus 研究会より抽選で本を進呈します。
終了後、懇親会(会費別途)を予定しております。
著名な先生方と親交を深めましょう。

東北初開催!

2016年 **6月4日** 土 13:00▶18:30

TKPガーデンシティ仙台 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER30F
TEL.022-714-8101

参加費: **1,000円**

共 催: マルチモダリティシンポジウム Versus
<http://versus.kenkyuukai.jp/information/>
富士製薬工業株式会社/コニカミノルタヘルスケア株式会社

後 援: 公益社団法人日本放射線技術学会 東北支部/公益社団法人宮城県放射線技師会

本会は磁気共鳴専門技術者更新のための認定研究会に登録されていますので、当日更新カードに押印させていただきます。また下記認定につきまちは単位・ポイントが認められます。●日本核医学専門技師認定機構(3単位)●日本救急撮影技師認定機構(2ポイント)●日本X線CT専門技師認定機構(種別II-3 半日)



● JR東北本線 仙台駅 西口 徒歩2分

テーマ 小児疾患を診る

The Multi-modality Symposium

●代表世話人 小倉 明夫 (群馬県立県民健康科学大学)

●世話人

平野 透 (札幌医科大学附属病院)

船橋 正夫 (大阪府立急性期・総合医療センター)

本郷 隆治 (京都桂病院)

井田 義宏 (藤田保健衛生大学病院)

石風呂 実 (広島大学病院)

西出 裕子 (岐阜医療科学大学)

松原 馨 (朝日新聞東京本社診療所)

對間 博之 (茨城県立医療大学)

石田 智一 (福井大学医学部附属病院)

内田 幸司 (えだクリニック 整形外科リハビリテーション科)

伊藤 由紀子 (JCHO 仙台南病院)

飯森 隆志 (千葉大学医学部附属病院)

●当番世話人 伊藤 由紀子 (JCHO仙台南病院)

第14回マルチモダリティシンポジウムVersus(バーサス)を、東北で初の仙台市で開催いたします。年1回行われ今年で14年目になる歴史ある会で、毎回一つのテーマを決め、それに対し様々なモダリティでディスカッションをするシンポジウムです。自分の専門以外のモダリティのことはよくわからない、という方もいるかとは思いますが、Versusでは一度に多くのモダリティの話聞いてディスカッションをすることができます。この分野ではこのモダリティが得意であるとか、いろいろなモダリティの最新情報を知ることでもあります。他を知るということは自分が専門とするモダリティでも必ず役に立つことと思えますし、私自身も毎回大変勉強になっています。

今回は「小児疾患を診る」というテーマで、初めて小児についてのシンポジウムを行います。小児といっても年代や部位など幅広いですが、あえて限定せずそれぞれのモダリティで得意とする部位についてシンポジウムを行いたいと思います。小児を専門とする病院はどうしても数が少ないですので、一般病院でもたまに来る小児撮影で困っていることもあるかと思えます。明日からの診療に役立つ内容もディスカッションしたいと考えていますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

研究会終了後、本が当たる抽選会があります。

VERSUSは
超実践マニュアルをつくっています



To be continued.....

超実践マニュアル

検索

